FONS TROMPENAARS

LONDON SPEAKER BUREAU

- **One of the world's most influential management thinkers**
- **Founder and Director of Trompenaars Hampden-Turner (THT)**

Topics

- Business
- CEOs
- Entrepreneurship
- Executives
- Management

Fons Trompenaarsは、コンサルタント、トレーナー、やる気を起こさせるスピーカー、そして文化やビジネスのあらゆるテーマに関するさまざまな本の著者としての仕事で世界中で認められています。異文化間管理会社であるTrompenaars Hampden-Turner（THT）の創設者兼ディレクターとして（Fortune 500のリーダーおよび専門家が、特に以下の分野で世界的な有効性と業績を向上させるためにビジネスおよび文化のジレンマを管理し解決するのを支援してきました。グローバリゼーション（M（A（人事およびリーダーシップ開発。

Fonsは1989年にCharles Hampden Turnerと共にTHT（当時は国際ビジネス研究センターとして知られていました）を共同設立し、7つの文化のディメンションとジレンマの和解の哲学を文化の違いを調和させる強力なアプローチに開拓しました。成長しているコンサルタントチームとともに（Fonsはこのアプローチを、以下のような企業にとって国際ビジネスのすべての分野において革新的で実用的かつ有益な結果に変換しました（BP（Philips（IBM（Heineken（Applied Materials（AMD（VNU（TRW（Mars（Motorola （ゼネラルモーターズ、ダウケミカル（CSM（テルフォール、ウォルターズクルーワー、ゲルリングNCM（メリルリンチ、ジョンソン＆ジョンソン、ファイザ（（ABNアムロ（ING（ペプシコ、ハネウェル。

現在は、アムステルダム自由大学の研究教育センタ（（SLCRE（の顧問（Webster University　Leidenの諮問委員会のメンバーであり、シンガポールのTemasek Polytechnicの国際文化研究センターの顧問および国際理事を務めています。国際組織開発学会で。彼はグローバルリーダーシップ開発協会（GILD（の教員であり、またオーストラリア人事研究所（AHRI（のFons Trompenaars賞の革新性と創造性の審査員です。

Fonsは、ベストセラーや「文化の波に乗ってビジネスの文化的多様性を理解する」（1993年）など、13冊の本の著者/共著者です。彼の他の本は、以下を含みます：4冊の本からなる文化のための文化シリーズ（2004 - 5年）、革新的文化の中で人と組織をつなぐ（2007年）、そしてグローバル危機の革新（2009年）。彼の最新の出版物はThe Global M&A Tango（2010（です。 2011年、ハーバードビジネスレビューはPeter Woolliamsと共同で執筆した文化と失敗に関する記事「翻訳の喪失」を発表しました。

Fonsは1981年にRoyal Dutch Shell Groupの人事部でキャリアを開始し、そこで9か国のShell Research Laboratoriesで職種分類と管理開発に携わりました。彼はアムステルダム自由大学で経済学を学び、その後博士号を取得しました。ペンシルベニア大学ウォートンスクールから。

彼は1991年に世界で最も影響力のある、生きている、管理思想家の一人として過去10年間に定期的にリストされていました、彼は1991年に米国専門家協会（ASTD（からトップ20の一つに選ばれました（ HR MagazineによるHR Most Influential International Thinkers 2011は、2011年11月に最も影響力のある経営思想家の一人としてThinkers50にランクインしました。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988